

令和元年度事業報告

1 会務報告

(1) 会計監査

日 時 平成31年4月10日(水)午後4時

場 所 (一社)京都銀行協会 第4会議室

(2) 第32回企画運営委員会

日 時 平成31年4月19日(金)午後2時

場 所 京都市職員厚生会 職員会館かもがわ 第5会議室

議 事 第27回理事会に諮る議案審議等

(3) 第27回理事会

日 時 令和元年5月8日(水)午後3時

場 所 (一社)京都銀行協会 ホール

議 事 第1号議案 補欠役員の選任(案)

第2号議案 専務理事の互選(案)

第3号議案 退会会員の承認(案)

第4号議案 平成30年度事業報告(案)

第5号議案 平成30年度収支決算報告書(案)

第6号議案 令和元年度事業計画(案)

第7号議案 令和元年度収支予算書(案)

第8号議案 役員選任(案)

(4) 令和元年度通常総会

日 時 令和元年5月24日(金)午後4時30分

場 所 (一社)京都銀行協会 ホール

議 事 第1号議案 平成30年度事業報告(案)

第2号議案 平成30年度収支決算報告書(案)

第3号議案 令和元年度事業計画(案)

第4号議案 令和元年度収支予算書(案)

第5号議案 役員選任(案)

2 事業報告

京都市まちの美化推進事業団(以下「事業団」といいます。)では、市民、事業者及び行政との協働により、京都市のまちの美化を進めるため幅広い取組を展開してきました。

具体的には、事業団が主体となって実施した事業(「事業団事業」)や美化推進強化区域における「定例清掃活動」を実施したほか、地域住民団体による「地域清掃活動」を支援してきました。

また、市民や観光客等に美しい京都をもっと愛していただくよう、市内の観光地や繁華街を散策しながら清掃活動を行う京都市主催の「パスポート事業」に協賛し、会員の顔が見える社会貢献活動の一環として、まちの美化の取組を支援してきました。

さらには、美化推進強化区域を中心に、地域住民団体や関係機関と連携して、まちの美観を損なうものを一掃するため、清掃活動と併せ、美化啓発活動を展開してきました。

(1) 清掃活動

美化推進強化区域内における観光地、行楽地、ターミナル、幹線道路において、各種市民団体、ボランティア団体、会員等関係企業・団体、商店街等の皆様と共に清掃活動を実施しました。

清掃活動の参加者には、参加記念品として、会員が京都市のまちの美化の取組を支援していることをアピールできるよう、ハンドタオル（会員名を掲載）を配布しました。

ア 事業団事業

会員が見える社会貢献活動の一環として、幅広く市民や観光客にアピールできるよう、事業団事業として清掃活動を実施するなど、京都市のまちの美化に取り組みました。

(ア)「第15回京都さくらよさこい」

(日時)平成31年4月6日(土)～4月7日(日)

(場所)岡崎公園

(内容)全国から来られた踊り子や観光客を美しい京都でお迎えするため、4月6日(土)に会場(岡崎公園)周辺の清掃活動を実施し、14会員、54名に参加いただきました。また、ブースの設置によるまちの美化の啓発にも取り組みました。

(京都市小売商総連合会、京都商工会議所青年部、京都たばこ商業協同組合、京都百貨店協会、(一社)京都府タクシー協会、(株)京都ホテル、京阪電気鉄道(株)、宝ホールディングス(株)、日本たばこ産業(株) 北関西支社、伏見たばこ商業協同組合、(株)ローソン、関西たばこ問題を考える会、プロバスクラブ京都、日本ホテル協会 京都支部会)

※ 「祇園祭後祭」清掃活動は、天候不良のため中止としました。

※ 「京都・東山花灯路2020」清掃活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、同事業の開催が中止となり、清掃活動も中止としました。

イ 定例清掃活動

原則、毎週火曜日(第5週を除く。)午前10時(第1週は午前10時30分、第2週は7～9月のみ午前9時30分)から、以下の美化推進強化区域において、清掃活動を実施しました。

- ・第1週 油小路北部区域 延べ571名参加(10回実施)
- ・第2週 京都駅八条口周辺 延べ1,011名参加(11回実施)
- ・第3週 油小路区域 延べ422名参加(11回実施)
- ・第4週 四条大宮周辺 延べ243名参加(11回実施)

ウ パスポート事業(京都市主催)

市民の皆様美しい京都をもっと愛していただくため、京都市内の観光地や繁華街を散策しながら清掃活動を行う京都市主催の事業に、事業団も協賛し、参加記念品を提供しました。

(ア)「^{ゆう}・^{ゆう}・遊・美化パスポート」(市民及び観光客等を対象)

延べ1, 261名参加(19回実施)

(イ)「一日美化パスポート」(団体の観光客及び修学旅行生等を対象)

21名参加(1回実施)

(2) 啓発活動

美化推進強化区域内において、啓発物品の配布により、市民、観光客に対して、ごみのポイ捨て禁止や美化活動への参加及び協力を呼び掛ける街頭啓発活動を実施しました。

啓発物品は、定例清掃活動において、ウェットティッシュ等を合計1,620個配布しました。

ア 会員等との連携による活動

(ア) 日本マクドナルド㈱から『美しく未来に残そう京のまち』マクドナルドは、京都市まちの美化推進事業をサポートいたします」と記載された「ポテト無料券」を提供していただき、美化活動等において、参加記念品の一つとして有効に活用させていただきました。

(イ) たばこ関連の会員をはじめとした企業・団体・京都市関係部署と連携してポイ捨て防止のためのマナー啓発に取り組みました。

イ 美化啓発ポスターの作製

多くの方がまちの美化に関心を持ち、再認識する機会となるよう、デザイン制作を公募方式で実施し、企画運営委員において作品選定を行いました。(応募総数50作品)

最優秀作品は、会員事業所・店舗をはじめ、公共施設、学校及び主要な観光施設等に掲示を依頼しました。(3,110枚作製)

ウ 観光情報誌等への広告掲載

(公社)京都市観光協会が発行する「葵祭、祇園祭、時代祭、五山送り火」のパンフレット(各30,000部発行)と「祇園祭、時代祭」交通規制図(各20,000部発行)、観光・旅行情報誌「るるぶ京都21」(248,000部発行)、ホテル部屋置き観光情報誌「京都観光コンシェルジュ2019秋冬号・2020春夏号」(京都市内中心の宿泊施設約400箇所、約14,000室に設置)に広告を掲載し、事業団のPRやまちの美化の啓発を行いました。

エ 美化啓発カレンダーの作製

美化活動日程、まちの美化標語、会員名一覧を掲載した卓上カレンダーを12月に作製し、会員をはじめ、地域清掃活動団体等に配布したほか、京都新聞でプレゼントの募集を実施し、広く京都市のまちの美化推進に協力する会員を紹介するとともに、まちの美化を呼び掛けました。(1,300部作製)

オ ホームページの充実

ツイッターやフェイスブックと連動し、逐次美化活動の告知や報告を行いました。(年間閲覧数:12,211回)

カ 会員紹介パネルの更新

会員が市民や観光客に京都市のまちの美化の取組を支援していることをアピー

ルする「会員紹介パネル」を更新し、第15回京都さくらよさこいの出展ブースにおいて掲出しました。

キ 啓発看板の維持管理

美化推進強化区域内に設置している啓発看板の点検を行い、修繕が必要なものについては更新しました。

外国人観光客に対してもまちの美化を呼び掛けるため、更新した看板は、英語、中国語、韓国・朝鮮語併記とし、また、見た目によりわかりやすいピクトグラムも掲載しました。

(3) 街頭ごみ容器の作製

清水や嵯峨野区域などの観光地に設置している竹籠製の街頭ごみ容器を作製し、交換作業を実施しました。

(4) 持ち帰り啓発ごみ袋の配布

ごみのポイ捨てを防ぐため、ごみの持ち帰りを促進する標語を記載した袋を、協力いただける観光地の施設や店舗に配架し、観光客等に対し配布を行いました。

また、会員（黄桜株、京都観光施設協議会、（一社）京都経済同友会、京都商工会議所女性会、京都たばこ商業協同組合、キリンホールディングス株、株近畿自動販売機サービス、月桂冠株、サッポロビール株、敷島製パン株 京都営業所、株アートライン、京都さくらロータリークラブ、（一財）京都市都市整備公社、（公社）京都ビルメンテナンス協会、（公社）日本観光振興協会）の協力を得て、各施設や店舗等、配布範囲を拡大し、より多くの観光客へ啓発を行いました。

(5) ボランティア活動等の奨励

美化推進強化区域内において、清掃活動又は美化啓発活動を実施している地域住民団体に、京都市と連携して清掃用具の提供等を行いました。

なお、年間2回以上定期的に継続して実施した10団体には、功績を称え、より積極的なまちの美化実践活動に精励されるよう奨励金を交付しました。

また、タクシー事業者、運送事業者を中心とした会員を対象に、不法投棄行為の発見時などに、投棄者の情報提供を行っていただく、不法投棄監視通報制度も設けています。

(6) 基金の活用

市民及び観光客等に対し、まちの美化及び散乱ごみの防止に係る啓発を図るとともに、事業団の知名度の更なる向上及び事業団会員企業・団体が美化活動などまちの美化に係る社会貢献活動に積極的に取り組んでいることを広く周知するための啓発として、基金を活用しました。

ア 京都市営地下鉄ホーム可動柵シート広告

掲出期間：令和元年10月4日～令和2年3月5日

掲出箇所：京都駅国際会館方面行ホーム・四条駅国際会館方面行ホーム・烏丸御池駅竹田方面行ホーム

乗降客数（1日平均）※：京都駅128,783人、四条駅102,351人、烏丸御池駅（連絡乗り換え含む）102,228人（※平成30年度のデータ）



サイズ：縦916.5mm×横2,370mm

イ パブリックデジタルサイネージ広告

掲出期間：令和元年10月1日～12月31日

掲出箇所：京福電鉄嵐山駅・トロッコ嵯峨駅

タッチ数※：嵐山駅（10月：7,701回，11月：9,681回，12月：8,577回）

嵯峨駅（10月：13,821回，11月：23,861回，12月：25,048回）

（※画面タッチ数であり，人数ではありません。）



※日，英，中の三箇国語対応

(7) その他（京都市施設内飲料用自動販売機設置業者の応募資格要件について）

平成31年4月の京都動物愛護センター（1台）、令和元年7月の京都市北いきいき市民活動センター（1台）、同年12月の京都市区役所・支所庁舎（37台）、令和2年1月の京都高度技術研究所ビル（3台）、京都市ラクト健康・文化館（3台）、京都市青少年活動センター（2台）、京都市こども体育館（1台）、同年2月の京都市クリーンセンター（12台）、京都市東山いきいき市民活動センター（1台）、京都市まち美化事務所（8台）、京都労働学校（1台）の飲料用自動販売機の設置事業者募集については、京都市まちの美化推進事業団会員であることが応募資格要件となっており、併せて関連する会員へ情報提供を行いました。

<参考>

世界の京都・まちの美化市民総行動実行委員会による取組

市民団体、ボランティア団体、学校関係団体、企業・業界団体、行政関係機関等に広く呼び掛けて、市民、事業者及び行政の協働により、門掃き、ごみのポイ捨て禁止等の呼び掛けや不法投棄、放置自転車、違反広告等のまちの美観を損なうものの一掃に向けた取組を実施しました。

美化活動内容は、引き続き、散乱ごみが減少している現状を踏まえて、啓発活動に重点を置くとともに、外国人観光客の増加を見据え、市民、事業者、行政の協働による京都ならではの美化推進の取組内容の周知に努めました。

1 世界の京都・まちの美化市民総行動

(1) ～安心して、気持ち良く暮らせる美しい都市～「京都・まち美化大作戦」

ア 概要

環境月間である6月に、多くの入洛観光客を迎える京都の玄関口で広く市民、事業者等の参加を得て、門掃き等を呼び掛ける街頭啓発や清掃活動を以下のとおり実施しました。

イ 日 時 令和元年6月1日（土）午前10時30分～11時30分

ウ 場 所 JR京都駅中央口及び八条口周辺

エ 参加団体 53団体 350名

オ 内 容

(ア) 街頭啓発

京都駅中央口周辺（ホテルグランヴィア京都前、京都駅中央口前、京都タワー前、ヨドバシカメラ前）及び八条口周辺において、啓発物品を配布。

<啓発物品>

- ・ウェットティッシュ
- ・きこり箸（㈱セブンーイレブン・ジャパン 提供）
- ・携帯用ごみ袋（日本たばこ産業㈱北関西支社 提供）
- ・コンビニ eco バッグ（㈱ローソン）

(イ) 清掃活動

ホテルグランヴィア京都前を出発し、東本願寺前をゴールとする4コースの清掃活動を実施。

京都駅中央口周辺において、放置自転車等の追放に向けた啓発活動のほか、違反広告物（はり紙、立て看板等）の適正化に向けた除去作業を実施。

(ウ) その他（参加記念品）

- ・エコバッグ
- ・ポテト無料券（日本マクドナルド㈱ 提供）

(2) ～楽しくきれいを広げよう～「京都・まち美化大作戦」

ア 概要

京都市美しいまちづくり推進月間である11月に、全市を挙げた市民総ぐるみの美化活動を展開するとともに、まちの美化の輪をより一層広げるため、市民団体、企業、行政等が一堂に会し交流する、まちの美化祭典を以下のとおり実施しました。

イ 日 時 令和元年11月4日（月・振替休日）午後1時30分～3時
ウ 場 所 梅小路公園周辺
エ 参加団体 145団体 2,515名
オ 内 容

（ア）開会セレモニー

京都市及び京都市まちの美化推進事業団の主催する美化活動等に積極的に参加・協力いただいた団体・市民の紹介、記念品を贈呈。

（イ）美化啓発パレード

消防音楽隊にも参画いただき、梅小路公園～大宮通～七条通～梅小路公園のコースを行進。

（ウ）街頭啓発

大宮入口付近、京都鉄道博物館付近、すざくゆめひろば付近の3箇所啓発物品を配布。

a 啓発物品

- ・絆創膏
- ・ポケットティッシュ
- ・きこり箸（㈱セブンーイレブン・ジャパン 提供）
- ・携帯用ごみ袋（日本たばこ産業㈱北関西支社 提供）
- ・タオル（食品容器環境美化協会 提供）

b 参加記念品

- ・ミニタオル
- ・ポータブルクッション
- ・ポテト無料券（日本マクドナルド㈱ 提供）

（エ）清掃活動

梅小路公園を15コースに分かれてスタートし、4箇所のゴール地点（梅小路公園、戒光寺公園、小坂公園、西塩小路久保公園）までの清掃活動を実施。

2 その他の取組

（1）啓発物品の作製、配布

「環境月間（6月）」や「京都市美しいまちづくり推進月間（11月）」の取組を推進するため、絆創膏等の啓発物品（一部、英語併記）を作製し、配布しました。

（2）電光掲示板等の活用

京都市電光掲示板を活用し、広く市民や観光客に、まちの美化を呼び掛けました。

3 庶務報告

(1) 理事による書面表決（令和元年9月13日付け議決^{※1}・同10月25日付け議決^{※2}）及び第28回理事会（令和2年7月30日付け議決^{※3}）の結果，以下のことについて承認しました。

ア 補欠役員の選任

後任理事及び監事を次のとおり承認しました。

（敬称略）

役 職	役 員 名	
理 事	金井 進 （（公社）京都工業会 理事・事務局長）	※2
理 事	多田 徹 （日本マクドナルド(株) 直営本部 西日本 第一直営営業部 部長）	
理 事	村上 譲 （アサヒビール(株) 経営創造本部 環境・ARP室 担当副部長）	※3
理 事	馬屋原 宏 （（一社）京都経済同友会 理事事務局長）	
理 事	西村 健 （（公社）京都市観光協会 専務理事）	
理 事	西岡 誠司 （京都商工会議所 産業振興部 部長）	
理 事	彦野 大輔 （日本たばこ産業(株) 北関西支社 支社長）	
理 事	杉山 直人 （日本マクドナルド(株) 西日本 営業推進部 マネージャー）	
監 事	中西 佳代子 （京都中央信用金庫 執行役員 On Your Side 事業部長）	

企画運営委員については，次のとおり委嘱しました。

（敬称略）

役 職	企画運営委員名
企画運営委員	百合 芳也 （アサヒビール(株) 京滋統括支社 業務部 専任部長）
企画運営委員	西川 千嘉子 （（公社）京都市観光協会 事務局長）
企画運営委員	和田 三穂 （京都商工会議所 産業振興部 次長）
企画運営委員	山本 重雄 （京都たばこ商業協同組合 専務理事）

企画運営委員	藪田 和孝 (キリンビール株) 近畿圏統括本部 総務部 ラインリーダー)
企画運営委員	藤本 哲朗 (コカ・コーラ ボトラーズジャパン株) CSV推進部 コミュニティリレーション課 課長)
企画運営委員	小河 剛 (フィリップモリスジャパン (同) 京滋ディストリクト ディストリクトマネージャー)

(参考) 関連規定等

<京都市まちの美化推進事業団定款>

(役員を選任)

第12条 理事及び監事は、総会において、普通会员のうちから選任する。ただし、補欠役員は、前任者が推薦し、理事会の承認を経て選任する。

(委員会)

第30条 理事長は、推進事業団事業の円滑な運営を図るため、必要があると認めるときは、理事会の議決を経て、委員会を置くことができる。

2 委員会に関する必要な事項は、理事会において別に定める。

<第2回理事会決議>

(企画運営委員会設置)

委員は、所属会員の中から、理事長が委嘱する。

イ 理事長代理及び副理事長の互選

理事長代理及び副理事長を次のとおり承認しました。

(敬称略)

役 職	役 員 名	
理事長代理	彦野 大輔 (日本たばこ産業株) 北関西支社 支社長)	※3
副理事長	多田 徹 (日本マクドナルド株) 直営本部 西日本 第一直営営業部 部長)	※2

ウ 入会及び退会会員の承認

下記会員の入退会が承認されました。

したがって、現在の構成員数は、103会員（普通会员85，協賛会員18）と4つの協賛団体及び3つの関係団体，合計110企業・団体の構成となります。

入会会員	(株)エディットプラス（協賛会員）	※1
	(株)実業広告社（協賛会員）	
	京都朱雀ライオンズクラブ（協賛会員）	※2
	（公財）手織技術振興財団（普通会员）	※3
	UCCホールディングス(株)（普通会员）	
	(株)ゼネック（協賛会員）	

退会会員	森永製菓(株)（普通会员）	※3
	UCC上島珈琲(株)（普通会员）	

(2) その他

下記の企業・団体から会員名変更の報告を受けています。

変更前	変更後
京都経営者協会	（一社）京都経営者協会
キリン(株)	キリンホールディングス(株)
西日本旅客鉄道(株) 近畿統括本部 京都支社	西日本旅客鉄道(株) 京都支社
日本自動販売協会 関西支部	（一社）日本自動販売協会 関西支部
日本ホテル協会 京都支部会	日本ホテル協会 京滋奈支部